



# 給食だより

2026年

# 5月



豊川市教育委員会学校給食課

## 「端午の節句」の行事食とは?

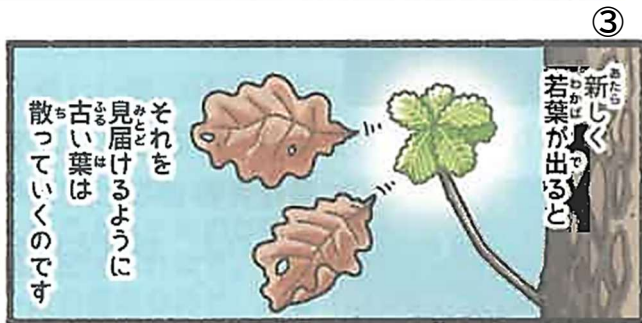


「こどもの日」は「こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、母に感謝する日」とされています。(内閣府)

5月5日は現在では「こどもの日」となって祝日とされている「端午の節句」ですが、季節がら「菖蒲の節句」とも呼ばれます。男の子の節句とされますが、これは「菖蒲(しょうぶ)」が「勝負」や「尚武(武を重んじること)」と同じ読み方であるため、武士の世になった鎌倉時代に、競馬や流鏝馬などという行事が行われるようになり、武者人形や兜をかざり、男子のたくましい成長を願う節句になった、といわれています。

### かしわもちの由来

流鏝馬は、砥鹿神社でも開催されています。



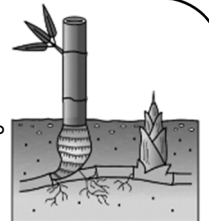
かしわもち 実施日：学校給食センター、南部学校給食センターとも5月1日(金)

関連教科：中学2年道徳「和食のこころ」

### たけのこぐん

「1日で1mのびた」という記録があります。

たけのこは「竹の子供」のことで、土の中にある竹の茎から生えた芽の部分になります。10日間(一旬)で「竹」まで生長してしまうことから、漢字は(竹)+(旬)＝「筍」となったそうです。



●「若竹汁」は掘ったばかりのフレッシュなたけのこを使っています●

実施日：学校給食センター5月18日(月) 南部学校給食センター5月19日(火)



関連教科：小学2年国語「たけのこぐん」